



2024年度（2025年3月期）

第3四半期決算 補足説明資料

2025年2月13日

ぴあ株式会社

東京証券取引所プライム市場

証券コード：4337

◆当社が事業基盤とする国内レジャー・集客エンタテインメント市場は、コロナ禍前を大きく上回る規模で順調に推移

- ・大規模会場が増え、主要公演の動員数やチケット単価も上昇
- ・例年の第3四半期と比較して、大型興行の発売・開催・主催が増加
- ・この傾向は当面継続されるものと推測(当社シンクタンク・ぴあ総研発行『2024ライブ・エンタテインメント白書』に詳述)



◆中期経営計画(2023~2025年度)の2年目となる当社グループの連結業績は、新規事業投資や給与アップ等の増加を吸収する形で、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに前期実績を上回る

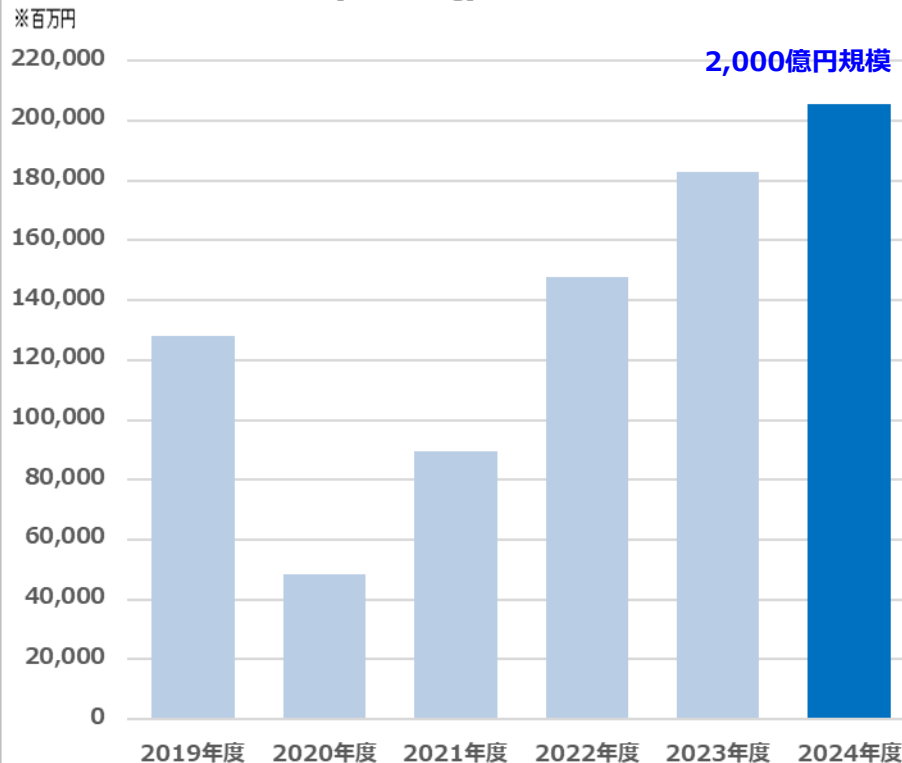
- ・「感動のライフライン」の構築を目指す中期経営計画についても、期初想定を超える形で順調に進捗
- ・音楽、演劇、スポーツ等の大型興行のチケット販売および会員事業の拡大、K-POPや洋楽公演、音楽フェスの主催運営、当社保有の「ぴあアリーナMM」の好調な稼働率等を追い風に、取扱高ベースでの売上は2,000億円規模の過去最高水準
- ・システム運用費やセキュリティ対応コスト、取引先への外払手数料の増大、資材費や物流費・人件費等の高騰に対し、2006年のチケットぴあサービス利用料の導入以来初めて、一部料金の改訂を実施(2024年10月~)

2024年度第3四半期 決算の概要

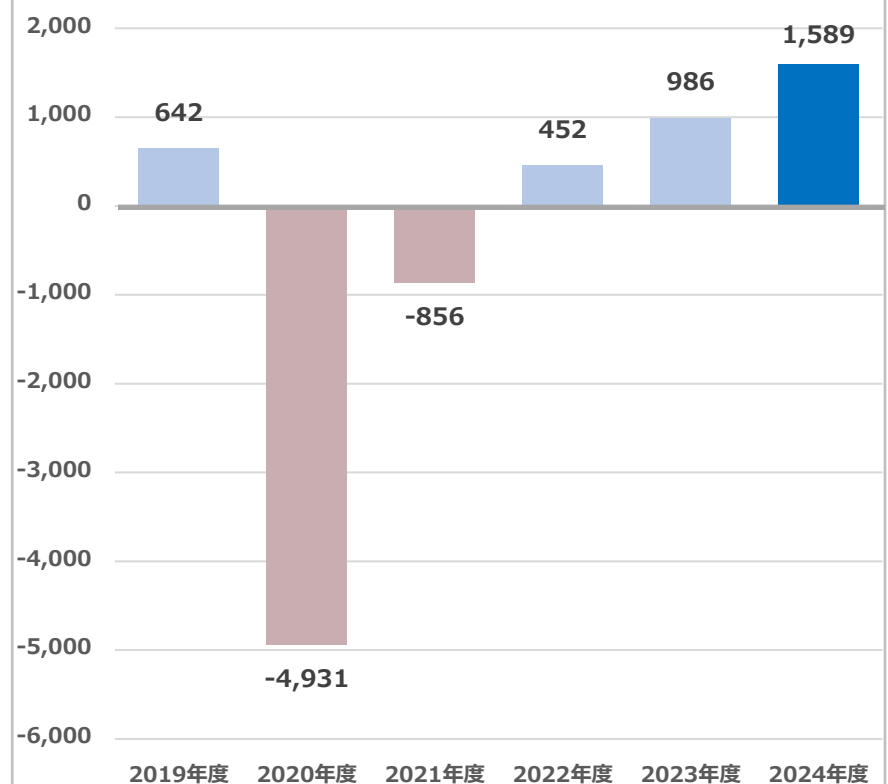


◆当社グループ第3四半期業績は、売上高319億26百万円(対前年同期比111.1%)、営業利益15億89百万円(同161.2%)、経常利益14億2百万円(同149.1%)、四半期純利益9億63百万円(同135.5%)にV字回復

第3四半期(1~3Q) 取扱高の推移



第3四半期(1~3Q) 営業利益の推移



◆こうした概況をふまえ、通期連結業績予想を、売上高410億円(前回予想400億円)、営業利益17億円(同14億円)、経常利益15億円(同13億円)、当期純利益9億円(同8億円)に上方修正

- ・ 大規模公演の発売が早期化した可能性も含め、第4四半期の見通しは不確定
- ・ 第4四半期において、業績回復により繰越欠損金が減少することで、繰越欠損金に対して計上していた繰延税金資産の取り崩し等を見込む
- ・ 来期は、ホスピタリティ事業、デジタルマーケティング事業、海外向けコンテンツ輸出入事業等の新規事業の収益化を目指す
- ・ 既報の中期経営計画(2023～2025年度)の確実な達成により、来年度における累損の一掃、ならびに復配を見据えている

以上